





有限会社たかどや牧場		業種	農業・林業
		事業所所在地	長野県飯田市
被承継者		承継者	
			
有限会社丸山食品 代表取締役 丸山 光夫		有限会社たかどや牧場 代表取締役 宮崎 吉弘	
事業承継時年齢	84歳	事業承継時年齢	42歳
業種	卸売・小売業	業種	農業・林業
事業所所在地	長野県飯田市	事業所所在地	長野県飯田市
売上高	非公開	売上高	非公開
資本金	3,000千円	資本金	1,000千円
従業員数	7名	従業員数	12名
事業承継前の主たる事業内容		事業承継前の主たる事業内容	
1950年創業の精肉・惣菜・食肉製品（ハム・ソーセージ）製造販売・卸売業。飯田市の中心地で70年間営業しており、店頭売り卸売りが50%ずつ。		2001年に法人成りした肉牛畜産業者。畜産業に加え、地元の野菜などを販売する「たかどやファーム」を運営。2019年道の駅一部に小売店「たかどやフーズ」を開業。	
被承継者と承継者の関係		その他の親族外	
事業承継の経緯			
事業承継の検討を開始した時期：2019年2月			
被承継者		承継者	
後継者がいない中で、お客様の高齢化と人口の減少により売上減少に歯止めがかからなかった。また、代表者が高齢ということもあり打開策が見当たらなかった。		①小売部門の売上を増やしたい。②製造現場が小さいため効率が悪く、生産性が低い。③食肉製品製造業の許可を持っていないため、製造できる製品に限られる。	
①特になし。 ②承継者なら当社の事業を上手く活かしてくれると思った。		①特になし。 ②当社が必要としていた技術と販路を持っていた。	
①他に検討した手法は？ ②なぜ事業承継を選択したか？		事業の拡大を検討している中で、飯田信用金庫から相談を持ち掛けられたこと。	
後継者がいなかったため、事業の承継について飯田信用金庫に相談したこと。		丸山食品の売上は減少傾向にあったため、当社の商品を扱うようにすすめ、利益率の向上に努めている。	
特になし		課題と克服 ①財務	
特になし		課題と克服 ②取引先との調整	
特になし		課題と克服 ③社内調整	
特になし		課題と克服 ④諸手続き	
事業承継を行った時期：2019年9月			
事業承継の形態		事業承継 成立の決め手になったのは？	
株式譲渡		被承継者	承継者
当初から事業承継するならば承継者だと思っていた。		被承継者夫妻が築き上げたこれまでの技術・人脈・販路と当社の目指すべき方向が一致したため。	

経営革新等に係る取組の標題

6次産業化による安心安全な食肉加工品の製造・販売体制の構築

経営革新等に係る取組の内容	商品の新たな生産又は販売の方式の導入
●承継者は、畜産業に加えて自家産牛肉や地元の野菜などを販売する直売所「たかどやファーム」と、下條村道の駅にある「たかどやフーズ」を経営している。一方、被承継者は、昭和25年（1950年）から飯田市の中心地で精肉・惣菜・食肉製品（ハム・ソーセージ）製造販売・卸売業を営んでいたが、人口の減少・顧客の高齢化による売上減少、後継者不在等の課題について飯田信用金庫に相談していた。 ●事業の拡大を検討している中で飯田信用金庫から相談を受けた承継者は、被承継者が持つ食肉製品製造技術・人脈・人材・販路を活かすことで承継者が目指す事業拡大の方向性を実現できると考え、株式譲渡による事業承継を決意し、事業承継を機に、「たかどやフーズ」に製造現場を集約するため本補助金を活用して新たに合併浄化槽を設置した。 ●これにより、自家産牛肉を使ったメンチカツやコロッケ、ハンバーグ、冷凍食品に加えて、ビーフジャーキーなどへの加工も可能となり、「丸山食品」、「たかどやフーズ」、「たかどやファーム」の三店舗すべてにおいて“地元で育てた牛から作った、消費期限の長い安心・安全な食品”の製造・販売ができる体制が整った。今後は、販路拡大、販売体制の強化を目指す。	
	

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
生産性は上がったが、人員不足のため未だに需要に対し供給量が不足している。近隣にあるドライブインが閉鎖することになったため、そこに勤務していたパート・アルバイトを雇用。従業員数を増やし、生産数を増加させることができた。	■ 設備費 
	経費の主な使い道
	設備費：合併浄化槽設置工事費

認定経営革新等支援機関の名称：飯田信用金庫 山本支店			
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施
制度の紹介から事業計画の立案、提出書類の申請まで手伝ってもらった。担当者との会話で抽象的な考えを具体的な文書や数字に落とし込むこと＝思考の整理ができた。			

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	
売上高 50 %UP	冷凍したメンチカツやコロッケをサービスエリアなどで販売できるよう営業中。生産量は確保できるので販路拡大に注力していきたい。

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
事業者として誰しもが、将来への不安はつきないと思う。今まではこういった事業承継は大企業だけのものと考えていたが、今後は中小企業にとっても選択肢の一つとなっていくので、承継に不安を抱えている事業者の方々も諦めずに事業を継続して欲しい。	後継者がいないことで事業を継続できないのは、地域にとっても日本にとっても残念なこと。特に事業拡大を検討している事業者は、事業承継という制度も利用し、顧客のため・地域のためにもがっばり儲けてほしい。